

ぐんま食の安全情報

食の安全に関する情報を食の安全情報通信員のみなさんを通じてお届けする情報紙です。

Vol.127

2016年9月発行

編集発行

群馬県 食品・生活衛生課

今回のテーマ 寄生虫による食中毒にご注意ください!

寄生虫は過去のものだと思っていませんか?

実は、近年、寄生虫による食中毒が多くなっています。

食中毒の原因となる寄生虫の特徴や予防方法をよく理解して、食中毒を防ぎましょう。



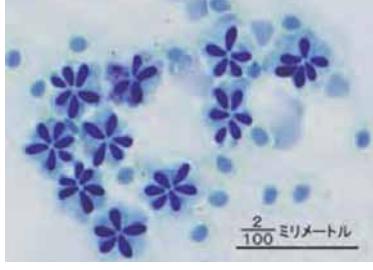
?



食品の寄生虫って
どんなものがいるの?

近年、寄生虫による食中毒の報告が
増加しています。原因としては、輸送
技術、冷蔵技術の向上やそれに伴う肉
や魚の生食の増加、医師による認知の
増加、グルメブームなどが考えられて
います。



寄生虫の種類	クドア・セプテンプンクタータ	アニサキス	サルコシスティス・フェアリー
主な原因食品	生食用ヒラメ（刺身、マリネ等）	生食用のサケ、サバ（しめサバを含む）、タラ、イカ等の海産魚介類	生食用馬肉
主に寄生する場所	ヒラメの筋肉	魚介類の内臓・筋肉	犬や馬の筋肉
大きさ	直径：約0.01mm 肉眼で見えない	幅：0.5～1mm 長さ：2～3cm 肉眼で見つけられる  アニサキスの幼虫 (東京大学大学院「水産食品の寄生虫検索DB」より)	幅：0.5～1mm 長さ：長いものは1cm 肉眼では見つかりにくい
形 状	 顕微鏡で見たクドア (農林水産省HPより)	 スケトウダラの肝臓に寄生している アニサキス (東京大学大学院「水産 食品の寄生虫検索DB」より)	 馬肉中のサルコシスティス (東京都福祉保健局のHPより)
発症するまでの期間	数時間（1～8時間）	数時間～数日（多くは8時間以内）	数時間（4～8時間）
症 状	一過性の下痢、おう吐 軽度なことが多い	激しい腹痛 吐き気、おう吐、じんましんを伴 うこともある	一過性の下痢、腹痛、おう吐 軽度なが多い

寄生虫をやっつける！

多くの寄生虫は、食品を十分加熱または冷凍することで死滅します。
しっかり加熱又は冷凍し、寄生虫による食中毒を予防しましょう！！

寄 生 虫	死滅処理方法	
	加 热	凍 結
クドア・セプテンプンクタータ	90℃ 5分間	-16~-20℃ 4時間
アニサキス	60℃ 1分間	-20℃ 24時間
サルコシスティス・フェアリー	100℃ 5分間	-20℃ 48時間



食中毒予防のポイント！！

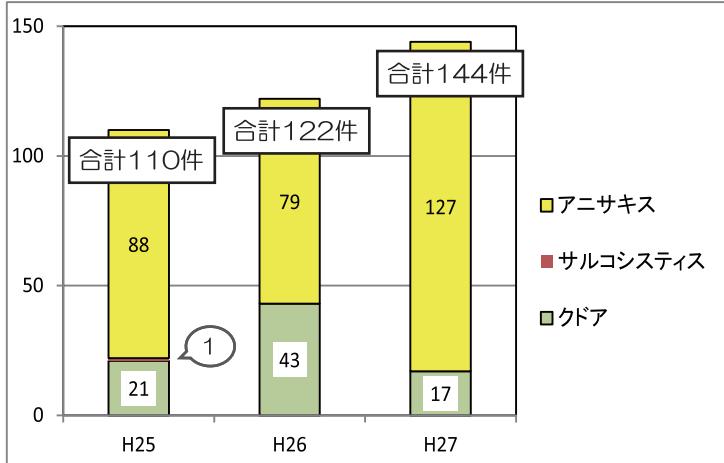
魚介類を調理するときは...

- ◆寄生虫が多いタラ、サバ類、川魚は、生食を避けましょう。
- ◆内臓の寄生虫が筋肉に移ることがあります。内臓は早めに取り除きましょう。
- ◆内臓や、内臓に近い筋肉をよく観察し、寄生虫を見つけたら、生食は避け、加熱調理しましょう。
- ◆魚介類で包丁やまな板を使うときは、先に生野菜など、加熱しないで食べる食品を切りましょう。
- ◆魚介類を使った包丁やまな板は、すぐに洗い、調理済みの食品がふれないようにしましょう。
- ◆魚介類にさわった後は、よく手を洗いましょう。



どのくらいの食中毒が起きたのかしら？

寄生虫による食中毒発生件数 (厚生労働省HPより)



◆◆◆寄生虫による食中毒事例◆◆◆

事例 1

飲食店でヒラメの刺身などを食べた14名が下痢などの症状を呈しました。

事例 2

魚介類販売店でヒラメを購入し、自宅で刺身にして食べた3名が下痢・おう吐などの症状を呈しました。

*いずれの事例でも、残っていたヒラメからクドアが検出されたため、クドアによる食中毒と判断されました。



激しい腹痛や下痢、おう吐等の症状が続く場合は、医療機関を受診してください。



御意見・御感想
お問い合わせは
こちらへ

〒371-8570 前橋市大手町1-1-1
群馬県健康福祉部 食品・生活衛生課 食品安全推進室
TEL: 027-226-2424 FAX: 027-221-3292
電子メール: shokuseika@pref.gunma.lg.jp